

令和5年

目黒区教育委員会

第25回定例会会議録

(令和5年8月1日開催)

第25回目黒区教育委員会定例会会議録

開催年月日 令和5年8月1日

開催場所 教育委員会室

出席委員	教育委員会教育長	関根義孝
	教育委員会教育長職務代行者	松村真理子
	教育委員会委員	川嶋春奈
	教育委員会委員	片山 覚
	教育委員会委員	若井田正文

出席職員	教育次長	樫本達司
	教育政策課長	濱下正樹
	学校統合推進課長	西原昌典
	学校運営課長	関 真徳
	学校ICT課長	藤原康宏
	学校施設計画課長	岡 英雄
	教育指導課長	寺尾千英
	教育支援課長	山内 孝
	生涯学習課長	斎藤洋介
	八雲中央図書館長	伊藤信之
	統括指導主事	鈴木将大
	統括指導主事	石邑由紀子

書記		小見哲一
		矢吹翔太

(議事日程)

- | | | |
|-------|------|---|
| 日程第 1 | 協議事項 | 令和 6 年度使用目黒区立小学校教科用図書の採択について |
| 日程第 2 | 報告事項 | 令和 5 年度目黒区教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価（令和 4 年度分）報告書（案）について |
| 日程第 3 | 報告事項 | めぐろ子ども子育てレポート 2023 について |
| 日程第 4 | 報告事項 | 令和 6 年度に開始するランランひろば（油面小・大岡山小）の事業拡充について |

(午前9時30分開会)

○教育長 令和5年第25回目黒区教育委員会定例会を開会します。本日の欠席委員、欠席職員はいません。署名委員は若井田委員にお願いします。

ただいま、傍聴の申請がありましたのでお諮りします。傍聴を許可したいと思いますが、よろしいでしょうか。

(各委員同意)

○教育長 それでは、傍聴を許可することとします。

なお、以後傍聴の申請があった場合には、22人までその都度許可することとし、委員の皆様にはお伝えすることはいたしません。

それでは、日程第1を議題とします。

(日程第1 令和6年度使用目黒区立小学校教科用図書の採択について
(協議事項))

○教育指導課長 (資料により説明)

○教育長 ただいま事務局より説明がありましたが、本日も、これまでの3度にわたる協議に引き続き、令和6年度から目黒区立小学校で使用する教科用図書について、既にお配りしている「調査研究委員会報告書」と「学校調査報告書」を参考にしながら、協議を進めてまいりたいと思います。

資料1の採択日程のとおり、本日は各種目について、これまでの協議で、既に委員の皆様からご意見を伺っているところですが、付け加えるご意見があればそれを伺いながら、採択候補を1社に絞り、次回8月9日に採択の議決を行いたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(各委員同意)

○教育長 それでは、そのような形で進めてまいりたいと思います。

なお、これまでと同様、協議の際に呼ぶ各教科書の発行者名は、お手元の資料2、発行者一覧に記載の「協議用記号」で呼びたい

と思いますので、宜しくお願いします。

○教育長

まず「国語」から協議します。

国語については、7月11日の協議で、H社とF社の2社に絞ったところです。各委員においては、選定する発行者を1社あげていただければと思います。

○委員

国語に関しては、私はF社です。

○委員

私はH社です。「は」と「わ」の使い方等の説明が非常に良く、歌や短歌、詩などと日本語の美しさを多く取り入れている点が良いと思いました。

○委員

私はF社を推薦します。読むこと、話すこと、聞くこと、書くことなど、学習過程が詳しく構成されているのが良いと思いました。また、子ども達が振り返るという視点も非常に良く構成されていました。

○委員

私は2社とも非常に優れた教科書だと思いますが、比較の結果、F社を選びたいと思います。

理由として、F社は非常にオーソドックスな内容で、点字の学びの部分も充実しています。一方、H社は様々な情報を入れて工夫をしていると思いますが、国語の勉強ということに集中するためには、F社のほうが優れているのではないかと思います。

○教育長

私はF社です。F社は一部ページがめくりづらい等の物理的な課題はありますが、内容としては、学習の全体像を把握しやすく、また、古典についても内容が充実しているということでF社を推薦します。

一通りご意見をいただきましたが、推して頂いた委員が多いほうということで、F社にしたいと思いますがよろしいでしょうか。

(各委員同意)

○教育長

それでは、「国語」については、F社を採択候補とします。

引き続き、「書写」について協議します。書写は、7月11日の協議で一番多かったのはF社でしたが、改めてご意見・ご感想を伺いたいと思います。

○委員

G社です。ひらがなの書き順を一つ一つ矢印で説明して、丁寧に説明している点が良いと思いました。内容も日本文化をふんだんに取り入れており、楽しそうな内容でしたので、G社を推薦

します。

○委員 私もG社を推薦します。1・2年生の教科書に左手で字を書く子どもに対する鉛筆の持ち方が記載されており、それが良いことだと思いました。

また、毛筆についてですが、3年生で基本の筆遣いがしっかり身につくように丁寧に記載されていること、5年生で手紙やはがきに関する書き方が詳細に記載されていることも良かったと思いました。

○委員 私はF社です。3社とも必要十分な学習内容になっていると思いますが、その中でもF社は全体的にすっきりしており、生徒が書写という科目に集中できる構成になっていると思いました。

○委員 私も、前回の協議で一番良いと感じましたF社を選びます。

○教育長 私はF社です。F社は全体的に見て6年間の振り返りが具体的な取組としてしっかりしており、自分の字を好きになろうという精神が貫かれた教科書の構成になっていることが選んだ理由です。

一通り皆様のご意見をお聞きして、多くの委員が推した教科書としてF社ということになります。よろしいでしょうか。

(各委員同意)

○教育長 それではF社を採択候補とします。

引き続き、3番目の「社会」について協議します。社会については、7月18日の協議で、H社、G社の2社に絞りました。

○委員 私はG社です。まず、問題解決的な学習として各学年の最初に学習過程が示されていますが、その学習過程が丁寧に構成されているということと、社会科で使う見方や考え方というのが6つ示されていて、各単元のまとめのところで見方や考えがまとめられています。その上で、学習の手引として情報の集め方や資料の活用の仕方等が示されており、学びやすくなっています。

更に、6年生の国際の部分で、アメリカ、中華人民共和国、ブラジル、サウジアラビアを扱っており、取り上げ方のバランスが良いと思いました。また、5年生で、先進的な取組についても扱っているので良いと思いました。

○委員 私はG社を選びました。決め手となったポイントとしては、SDGsについて良くまとめられているということや、反戦、アイ

又の人権侵害の例を詳細に取り上げていること、歴史の年表が使いやすいと思ったことや白黒写真をカラーにする等の工夫があり、視覚的に見やすく良いと思いました。

○委員 私もG社です。最初の協議の時は、6年生の天下統一の部分に違和感を感じ、候補に挙げていませんでしたが、その部分が自分の中で解消されたことと、他の箇所についても良いと思ったためです。

○委員 私もG社です。歴史年表が視覚的に誤解されやすいスケールで記載されている部分が気になったところではありますが、それを踏まえても、G社は素晴らしいと思いました。

○教育長 私もG社です。特に他社と比較して、写真資料が厳選されており、その見せ方が工夫されている点が非常に良いと思いました。
一通り意見を頂きましたが、全員がG社を推すということで、G社を採択候補としたいと思いますがよろしいでしょうか。

(各委員同意)

○教育長 それでは、G社を採択候補とします。

引き続き、「地図」について協議します。地図については、7月18日の協議ではご意見・ご感想を伺うのみとし、本日の協議で1社に絞ることとしていたところでした。

○委員 私はI社です。

再度、両社の地図を比較してみました。I社のほうがすっきりしており、小学生が地理を学ぶには適切ではないかと思いました。

H社は様々な情報が溢れており、その部分は素晴らしいと思いましたが、まず小学生の段階で地理を学ぶとなった時には、すっきりしたほうが見やすく、学びやすいのではないかと思います。

○委員 私もI社です。

○委員 私もI社です。

○委員 私もI社です。

地図帳への導入が丁寧ですし、等高線の間隔が小学生に対して適当で、その結果、見たときの色合いが見やすいと思いました。

また、地図の枚数が多く詳しいことや、歴史の学習と結びつく地図があること等が理由です。

○教育長 私も I 社です。理由は 1 回目の協議の際に述べたとおりです。
それでは一通りご意見を頂きましたが、全員 I 社を推すとい
うことですので、採択候補は I 社としたいと思いますが、よろし
いでしょうか。

(各委員同意)

○教育長 それでは、「地図」については、I 社を採択候補とします。
続いて、5 番目の「算数」について協議します。算数について
は、7 月 18 日の協議で残りましたのが、K 社、I 社、G 社、F
社の 4 社です。

○委員 私は K 社です。

○委員 私は F 社です。

理由は、練習問題の解説が非常に分かりやすく、素晴らしいと
思ったからです。

○委員 私は I 社です。多様な工夫がなされていますし、数学的な見方
や考え方を育てるという上で、I 社が一番良いと思いました。

○委員 私は K 社です。

理由は前回と同じですが、1 年生の導入が数字に慣れ親しむ
という意味で、別冊が優れていると思ったこと、6 年生では、問
題数が多く勉強出来るということと、解き方の説明についても
キャラクターを利用した非常に親しみやすいものになっている
ということで、学ぶのに適切ではないかと思ったからです。

○教育長 私は I 社です。

前回も述べましたが、他社と比較して、新しい単元の始まりと
その前の準備学習のページなどをはじめ、学習全体の流れが非
常にわかりやすいというところが選んだ理由です。

K 社と I 社を推す委員が同数ということで、これまでの意見
について付け加える点がある方がいればご意見をお願いします。

○委員 私は I 社です。小学校 6 年生で、別冊として「中学校への架け
橋」が用意されているのは良いと思いました。

○教育長 前回の協議で、F 社、K 社、I 社を推された委員がいましたが、
K 社と I 社の 2 社だとどちらになりますか。

○委員 どちらかと言えば I 社です。

○教育長 前回の協議で、算数を易しく、楽しく教えようとしていること
が感じられたというご意見を頂いています。

○委員 I社の教科書は、学習のスタートアップとして素晴らしいもの
ですので、選びたいと思います。

○教育長 その他、追加でのご意見等がありますか。
特にないようですので、「算数」については、推された委員が
多かったI社を採択候補としたいと思いますが、よろしいで
しょうか。

(各委員同意)

○教育長 それでは、I社を採択候補とします。
続いて6番目の「理科」について協議をします。理科は、7月
25日の協議でJ社、I社、G社の3社に絞りました。

○委員 私はJ社です。写真や絵が非常にきれいで、問題提起があり、
その上で考えて、調べて、まとめて、広げてといった流れが良い
と思いました。

G社も、実験の部分で「危ない」マークがついていて良かった
のですが、人間の構造のところ、後腹膜臓器が後ろから見る姿
が大きく書いてありましたが、その部分に誤りがあると思いま
したので、J社を選びました。

○委員 私はI社です。理科は、実験、観察が重要ですが、それについ
て丁寧に設定されていること、写真や絵、イラスト等の図全体が
良いということ、5年生の人の誕生の部分で、最初のページに、
男性と女性、お父さんとお母さんが出ていて良いと思いました。

細かい部分ですが、サイエンスワールドや理科の玉手箱につ
いても工夫がされており、良いと思いました。

○委員 私はI社です。全体的なレイアウトが見やすいこと、キャラク
ターの会話形式で楽しく学べる工夫がされていること、また全
社について、物が燃える仕組みの説明箇所を比較してみました
が、その中の記述が非常に丁寧で、そういった現象を生徒が理解
できるようにすることについての工夫がなされていることが良
いと思いました。

○委員 私はG社です。理科については、5年生の人の誕生の部分で、
父親の影が薄いかどうかで各社を比較しました。また、G社は理
科が好きではなかった私が楽しいと感じることも多々あったこ
とも選んだ理由です。

○教育長 私はG社が良いと思います。他社と比較して、イラストや写真

が非常に見やすく整理されています。

また、前年度の学習内容がまとまっていますし、災害への備えや安全配慮がなされている等、全体の流れがすっきりしており良い教科書だと思いました。

これで、J社が1名、I社が2名、G社が2名となります。各社について、追加のご意見があればお願いします。

○委員 G社は素晴らしい教科書だと思います。ただ、大きな人体の図に違和感を感じました。正面と背面の図が出ていますが、背面の図で、後腹膜の臓器としては誤った絵になっています。G社は他の点に関しては、素晴らしいと思います。

○委員 誤りが記載されているというのは、どういった内容でしょうか。

○委員 人間の体は、後ろから見た場合と前から見た場合で全く異なります。後ろから見た後腹膜の臓器というものがあり、腎臓は後腹膜に入っているのです、後ろからしか見えません。その他に大事な臓器、具体的には膵臓と脾臓が掲載されていませんでした。

G社はこの部分以外は素晴らしいと思いました。

○教育長 G社とI社のどちらかについてですが、先程委員よりご指摘のあった実物大の人体のイラストについて、専門的な見地からすると正確さに欠けるという点で具体的なご説明がありました。

この点を取り入れまして、I社を採択候補にしたいと思いますがよろしいでしょうか。

(各委員同意)

○教育長 それでは、「理科」については、I社を採択候補とします。

引き続き、「生活」について協議します。生活については、7月11日の協議で、K社、G社の2社に絞ったところです。

○委員 私はK社です。1、2年生が学ぶ教科ですので、子どもたちが挑戦したくなるというようなことが「やってみよう」という項目で整理されています。また、観察図鑑として、カードの書き方が例示されていたり、観察をする上で大切なことが書いてあります。また、様々な図鑑が丁寧で特色ある単元が用意されているということで、私はK社を選びます。

○委員 私はG社です。理由ですが、まず全体的な部分で紙の質がしっかりととして扱いやすいため好印象を持ったということ、上巻に

は春夏秋冬の生き物図鑑、下巻には生活辞典があり、それが子どもたちにとって学習の良い資料になるのではないかと思います。

○委員 私はK社です。優しい雰囲気イラストも良かったですし、子どもたちの写真1人1人の表情がどの教科書よりも一番良く感じたので、K社を選びました。

○委員 私はG社です。理由は、学校生活に入って身近なことから取り入れていること、それから、巻末の後についている「ひろがるせいかつじてん」が美しく非常に綺麗でしたので、G社を選びます。

○教育長 私は1回目のときに推したのがK社とF社で、現在残っているのがK社ですので、K社を選びたいと思います。

意見が分かれていましたが、K社を採択候補とすることでよろしいでしょうか。

(各委員同意)

○教育長 それでは、「生活」については、K社を採択候補とします。

引き続き、8番目の「音楽」について協議します。音楽については、7月11日の協議で、ご意見・ご感想を伺うのみとし、本日の協議で1社に絞ることとしていたところです。

○委員 私はF社です。リコーダーの指使いが詳しく解説されていたり、プロの演奏家が沢山登場して音楽の楽しさをアピールしているので、子どもたちにも訴えかけられるものだと思います。

○委員 私もF社を選びました。

○委員 私もF社です。決め手は2年生のかくれんぼの絵ですが、子どもたちにとっては、楽譜を読むよりリズムで覚えることが大事だと思ったためです。また、全ての教科書の最後に「君が代」が掲載されていますが、F社は、国家を歌う時のマナーがしっかりと記載されており、素晴らしいと思いました。

○委員 私もF社です。まず構成として、題材の初めのページに狙いが記載されている点分かりやすいと思いました。そして、それを達成するための学習内容が明示されていることも良いと思います。それから、知識、技能、思考力、判断力に対応して、見つける、歌う、演奏する、創る、考えるということが明確に示されており、音楽の活動を先生方が教えやすいと思いますし、音楽づ

くりの題材も面白いと思いました。

リコーダーについては、タンギングの仕方が丁寧に記載されていますし、鑑賞のところでは、それぞれの曲に興味深いことが記載されているので、F社を選びたいと思います。

○教育長

私もF社です。G社については、部分的に捨てがたいページもありますが、全体の流れとして、F社を選びたいと思います。

全員一致ですので、音楽については、F社を採択候補としたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(各委員同意)

○教育長

それでは、「音楽」については、F社を採択候補とします。
引き続き、「図画工作」について協議します。

図画工作については、7月11日の協議で、ご意見・ご感想を伺うのみとし、本日の協議で1社に絞ることとしていたところ
です。

○委員

私はF社です。気になった点は、マスク姿の子どもたちの写真が多い点ですが、それは新しい写真ということでもあり、これからはマスクを着けた生活が続くと思うので、F社で良いと思いました。

○委員

私はG社です。題材が非常に身近なものから入っており、子供たちが図工を学ぶ時にわくわくする感覚が教科書からうかがえました。また、図工に対して夢があつて良いと思ったことも理由です。

○委員

私はF社です。1年生の上巻の「好きな形や色なあに」というところから始まり、6年間、個々の題材の児童作品が非常に豊かで、鑑賞するページのデザインや色、形がG社と比較するとより豊かであるように思います。作品の質も高いと思いました。

準備する道具、片付け、振り返り、道具の安全な使い方等はG社も同じですが、他者との共同作業を積極的に取り入れているということや、他教科や家庭、地域、SDGs等を繋げることを意識していること、加えて、二次元コードから入ると、画像や動画を見て鑑賞するだけでなく、自分の作品づくりに活用できるアプリがあるということ等から、F社を選びたいと思います。

○委員

私は2社のうちG社を選びました。理由は、G社のほうが表紙が素晴らしいと思ったこと、また全ての冊子に素敵なタイトル

がついているという工夫がなされていると思ったことにあります。

また、内容については、1、2年生のところで「小さな美術館」、3、4年生で「ひらめきショートチャレンジ」、5、6年生で「形から色からひらめいて」という美的なひらめきに基づいて、身近なものを使って作品を創るという着想やアイデアを沸かせるような内容になっているところが優れていると思います、G社を選びました。

○教育長 私はF社です。両社とも項目としてはそれぞれ揃っており、あとは見せ方の差異かと思います。一番差があるところですが、F社のほうが教科書の使い方や学習の進め方等がきちんと示されており、G社はこのあたりが不十分ではないかという印象を受けました。

それでは、「図画工作」も分かれましたが、より多くの委員が推した社としてF社を採択候補としたいと思いますがよろしいでしょうか。

(各委員同意)

○教育長 それでは、「図画工作」については、F社を採択候補とします。引き続き、「家庭」について協議します。

家庭については、7月25日の協議で、ご意見・ご感想を伺うのみとし、本日の協議で1社に絞ることとしていたところでした。

○委員 私はF社です。子どもたちが嫌いな整理整頓や、不得意とすることが多い手縫いの手順といったものが写真入りで非常に分かりやすく記載されており、そのまま理解出来るようになっていきます。全ての項目について、非常に親切に記載されているので、F社を選びたいと思います。

○委員 私もF社です。何よりも、題材が合計20に分かれており、各題材の内容が焦点化されているという点が良いと思いました。

また、実習時の安全への配慮が、その場その場で丁寧に記述されていることや、安全チェック欄が設けられ、一つ一つ確認出来ることも良いと思いました。

そして、「生活の課題と実践」や「一緒にほっとタイム」といった良い題材があることから、総合してF社を推薦したいと思います。

○委員 私もF社です。理由としては、料理の手順や裁縫の仕方について、一見して分かりやすい写真の並び方や説明になっているという点と、SDGs等について具体的な記述がなされている点が優れていると思いました。

また前回、5、6年生の教科書で、学習部分の区切りが無いことを指摘しましたが、再度見直しまして、学習部分の区切りがあることが分かり、G社と比較するとその分量のバランスも取れていると思いましたので、F社を選びました。

○委員 子どもたちは、家で用意された食事や、学校の給食を食べていますが、将来一人暮らしをしたり、自分が家庭を持った時に、きちんと自分でバランスの良いものを選んでいける人になってもらうための参考になる教科書でもあると思ったので、私はF社を選びました。

○教育長 私もF社です。題材の扱い方や写真が非常に分かりやすいというところが選んだ理由です。また、最後に、中学校との繋がりが明確に示されているところが、児童にとって良いのではないかと思います。

それでは、「家庭」については、全員がF社を選んでいますが、F社を採択候補としたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(各委員同意)

○教育長 それでは、「家庭」については、F社を採択候補とします。

続いて、11番目の「保健」について協議をします。保健については、前回、K社、G社、F社の3社に絞りました。

○委員 私はF社です。まず巻頭見開きに、「健康ってどんなこと」とあり、健康が全体の基盤となっているという編集で良いと思いました。

また、1時間の学習の進め方が円を三等分して示されており、その中に、友達やみんなと考えるという進め方が必ず入っています。

「保健」は自分の生活に密接な関わりがあり、自分の健康や暮らし方に関係しているため、自分だけの考えではなく、友達と語り合っ様々な考えがあることを知ることで、自分を見つめていくことが出来るという点で良いと思いました。

そして、イラストやページ構成のバランスが取れていること

や「保健の箱コーナー」や「もっと知りたい、調べたい」というページがあるなど工夫がされていることも良いと思いました。

○委員 私はK社です。理由ですが、まず全体的な印象として、非常に見やすく、レイアウトに工夫がされているという点です。また、内容も豊富で、3、4年生の教科書の中で、体の変化について具体的に分かりやすく記述がされていると感じて良いと思いました。

○委員 私はG社が一番良いと思いました。理由は前回述べたとおりです。

○委員 私はF社です。保健は非常に捉えにくいところが多い科目だと思いますが、自分の考えを書き込み、きちんと確認できるように一つ一つ項目になっているという点が良いと思ったためです。また、異性の体の変化に対して、丁寧に説明していることも大事なことです。F社を選びました。

○教育長 私もF社です。各社とも良くまとめられていると思いますが、F社は、心の健康を扱う单元の中で、いじめ問題に触れているという点を評価することとしました。

一通り意見を伺いましたが、保健については、推す委員の一番多かったF社を採択候補としたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(各委員同意)

○教育長 それでは、「保健」については、F社を採択候補とします。

引き続き、「英語」について協議します。英語については、7月18日の協議で、K社、G社、F社の3社に絞ったところです。

○委員 私はK社を選びました。別冊としてついている「マイピクチャー・ディクショナリー」がとても使いやすそうだということと、冒頭から実用的な会話が学べる構成になっているということで、英語を学ぶ目的に即しているのではないかと思いました。また、全体的に重さが軽いと感じたことも良いと思いました。

○委員 私もK社です。

○委員 私もK社です。他の委員と同じく「マイピクチャー・ディクショナリー」は非常に優れていると思いました。

○委員 私もK社です。

「スターティングアウト」から始まり、「ユアターン」といっ

た4つの流れで構成されている点に分かりやすく良いと思いました。

次に、外国語は耳から覚えるというのが基本だと私は思っていますが、デジタルコンテンツが充実していること、それから各ユニットに「サウンズ・アンド・レターズ」という段階を踏んで、大文字、小文字、文字の形、アクセント、始めの音、終わりの音、文字の音という流れがあつて良いと思いました。

そして、全体のストーリー性も非常に高く、読んでいて面白く、私も引き込まれたところがあります。

また、「マイピクチャー・ディクショナリー」も良いと思いました。

○教育長

私もK社です。「マイピクチャー・ディクショナリー」の使い勝手が非常に良いこと、二次元コードによる聴き取りに重点を置いていること、語学を通して外国文化の理解に繋げるといった点に気が配られていることから、良くできた教科書だと思います。

それでは、英語については全員一致でK社を採択候補したいと思います。よろしいでしょうか。

(各委員同意)

○教育長

それでは、英語についてはK社を採択候補とします。

引き続き、最後の「道徳」について協議します。7月25日の協議で、K社、I社、F社の3社に絞ったところです。

○委員

私は手品師の話の扱い方の部分で再度比較を行いました。

I社については、手品師という話を子どもたちが一生懸命考えた後に、「作者の言葉を聞いてみましょう、読んでみましょう」という形で二次元コードがあることに違和感を感じたため、選びませんでした。

それで、K社とF社で迷いましたが、F社の手品師の部分では、「誠実」という言葉を出していません。誘導的なものを感じられなかったということと、他の教材に関しても「考えよう」の部分の設問が他社と比較すると少し優しく感じ、それが子どもが自由に考えることが出来るものだと思ったため、F社が良いと思いました。

○委員

私はI社です。道徳は捉えにくい科目ですが、道徳の道案内と

いうもののおかげで分かりやすいです。また、子ども達がきっちりシールを貼って確認できることも非常にユニークだと感じました。また、最後のページに、先生や保護者に向けて、主題の意味を分かりやすく、細かく書いてあることも良いと思いました。

○委員

私も I 社です。

まず、各教材の終わりの「考えよう、話し合おう」という部分で、教材を通して何を考えるかというテーマが大きい太文字ではっきり記載されています。それから、問いが3つのステップで設定されており、それぞれに対する問いが設けられている点も良いと思いました。

また、「もやもやん」という、理性では分かっているけど、実行が難しいことに対してもう一度自分を見つめて考える、というような部分もあり、良いと思いました。

さらに、最初に「みんなで気持ちよく話し合うためのコツ」が見開き2ページであることも良いと思いましたし、問題提起をするページや図を使って考えるページ、登場人物を演じて考えるページ等の読み物教材ではないページも良いと思いました。

教科書の大きさも良いと思いましたし、表題の「君が一番光るとき」も良いと思いました。

○委員

私は F 社です。理由としては、各社似たような題材を扱っている文章も多いですが、その中で読み比べたのがマザーテレサに関する話と「青の洞門」についてですが、他社と比較して、F社のまとめ方は優れていると感じました。

また、個人的には、F社がルース・ベイダー・ギンズバーグを扱っていることも、是非小学生の子どもたちに学んで欲しいと思ったため、F社を選びました。

○教育長

私は I 社です。

こちらは巻頭に、道徳というものは一体何のために学ぶのかということが丁寧に記載されていることや、世界人権宣言を優しい言葉で読ませることなど、非常に工夫された光るところがある教科書だと思います。

それでは、最も多くの委員が推されたのが I 社ですので、I社を採択候補としたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(各委員同意)

- 教育長 それでは、「道徳」については、I社を採択候補とします。
 以上をもちまして、令和6年度使用目黒区立小学校教科用図書
 の採択についての協議を終わります。
 ただいまご協議いただきました結果を踏まえまして、次回、
 8月8日に議案を提出させていただきます。
 それでは、議事の都合により、暫時休憩とします。

(午前10時37分から午前10時40分まで 休憩)

- 教育長 では、休憩前に引き続き会議を再開いたします。
 次に、日程第2を議題とします。

(日程第2 令和5年度目黒区教育委員会の権限に属する事務の管理及び
 執行の状況の点検及び評価(令和4年度分)報告書(案)につ
 いて(報告事項))

- 教育政策課長 (資料により説明)

- 教育長 この件についてご質問等ありますか。

- 委員 別紙「理科教育の充実」の部分で、変更後(案)に校内での重
 大事故を未然に防ぐ観点から、毒物・劇物管理担当教員を対象に
 理科準備室チェックシートを活用した研修の実施について記載
 されています。ニュースでは、理科の実験で具合が悪くなり、緊
 急搬送された人がいるといったことを聞くことがありますが、
 目黒区も同じ実験をしているのか等の不安が出てきます。あの
 ような体調不良は年に2、3回程度は発生するものなのでしょう
 か。目黒区は大丈夫なのでしょうか。

- 教育指導課長 目黒区では実験中のそのような事故は発生していません。
 教員に対しては、理科観察実験支援員の活用や夏季休業期間
 中にポイントとなる理科の実技に繋がるような研修等も行いな
 がら支援をしているところです。

- 教育政策課長 補足ですが、劇物・毒物の管理については、毎年度、学校監査
 を行う中で、監査該当校に対して、監査実施前に教育委員会と合
 同で再点検し、その結果に基づき改善を図るなど、適切な管理に
 努めています。

- 委員 点検・評価に関する学識経験者からの意見で、「教員を目指す
 人材の「質」と「量」が課題になっている。学校はもちろん努力

しなければならぬが、各小・中学校の教師を色々な面から支えている教育委員会の「これまで以上の支援」施策がなければ、課題解決は困難」とありますが、教育委員会の「これまで以上の支援」としてはどのようなことが考えられるのでしょうか。概論過ぎて分かりにくいのですが、教員数の増等は東京都が決めることですし、何か考えられることはあるのかと思いました。

○教育政策課長 今後、学校をどのように支えていくかについては、教育委員会の基本方針に従前から学校・家庭・地域が一体となり子どもたちを育むことを掲げています。また、「めぐろ学校教育プラン」にも同様の趣旨を掲げるとともに、改定した「学校・園における働き方改革実行プログラム」の中にも様々な教員の負担軽減策を掲げていますので、これらの取組を着実に推進していくことが重要と考えています。さらに、地域とともにある学校を核にした地域づくりを推進するため、現在、学校運営協議会の設置に向けた検討の中で、地域学校協働活動との一体化も視野に入れて検討していますので、教育委員会として様々な取組を通じて、目黒の子どもたち、学校をしっかりと支えていきます。

○教育長 その他ご質問等がありますか。
特にないようですので、この報告を受けました。
次に、日程第3を議題とします。

(日程第3 めぐろ子ども子育てサポート2023(報告事項))

○学校運営課長 (資料により説明)

○教育長 この件についてご質問等がありますか。

○委員 令和5年度分の区立小・中学校給食費について10月分からの保護者負担をゼロにすることは非常にありがたいと思います。
給食費の支払いが難しい家庭が増えて、目黒区も無償化して欲しいといった声が多く挙がっていたのでしょうか。

○学校運営課長 給食費の保護者負担ゼロの区民からの声になりますが、給食費の無償化を求める意見、要望が数件程度になりますが、教育委員会事務局に届いています。また、昨今の著しい物価高騰による子育て世帯への対応として区議会会派から本年度の給食費を徴収しないことについて緊急要望が提出されています。このような状況を踏まえて、取り組んでいきます。

○委員 令和5年度の10月以降の給食費を無償化し、その予算とし

て約3億9,000万円かかるということですが、令和6年度も引き続き無償化するのか、それともこれは物価高騰が今著しいということで、一時的な施策なのでしょうか。また、もし1年通じて無償化する場合は予算規模はどのくらいになるのか教えてください。

○学校運営課長 今回の施策に関しては、令和5年度の物価高騰対策として、給食費の保護者負担ゼロとなります。令和6年度については、物価高騰の状況や国において「こども未来戦略方針」で給食費の無償化に向けた具体的方策を検討することと示していますので、その動向を見据えながら、総合的に判断していくこととなります。

また、1年間のトータルでの経費は、現在の学校標準給食費を基準として考えた場合は、約7億8,000万円の経費がかかる見込みになります。

○委員 めぐろ子ども子育てサポート2023というタイトルでの施策ということで、子どもを育てる家庭を全体的にサポートするという意味の施策かと思いましたが、給食費については、物価高騰が主な理由と理解しました。8、9月も食品が値上がりすると聞いていますし、すぐに落ち着くとは思えないので、令和6年度も必要になるのではないかと考えています。令和5年度中に、次年度の予算編成の段階で令和6年度のことも検討されるということでしょうか。

○学校運営課長 委員ご指摘のとおり、今後の物価高騰の状況も踏まえながら、令和6年度の当初予算編成の中で給食食材費や区の財政、施策の優先順位等も踏まえながら来年度の実施に関しては検討していくこととなります。

○委員 給食費の無償化については、以前から他区が取り組んでいるところもあるとお聞きしていたと思いますが、その時は恒久的な制度として無償化するのではと思っていました。他区も一時的なものなのか、恒久的な施策としてやっているのか教えてください。

○学校運営課長 他区の実施状況については、現在、23区において無償化の取組を実施又は表明している区は20区です。そのうち2区は第二子以降の無償化となります。実施する理由としては、物価高対策や子育て支援策であったり、また期間としても、今年度限りや当面のところ、恒久的な対応と様々となっています。その内訳は把握できていませんが、各区の実情に応じて取組状況は様々で

す。

○教育長 今の答弁と重なる部分もあるかもしれませんが、めぐろ子ども子育てサポート2023の中で、区立小中学校給食費の無償化とは言わずに、保護者負担ゼロという表現にしていることの意味合いを説明して下さい。

○学校運営課長 保護者負担ゼロと表現している理由ですが、学校給食法上は、給食食材費に関しては保護者負担としており、現在、国において無償化に向けて法制面も含めて検討しています。

給食費の無償化となりますと恒久的な措置として捉えており、そのためには法制面の整備も必要になるものと考えています。

そのため、無償化という言葉は使わずに令和5年10月以降の給食費を徴収しない取組として保護者負担ゼロという表現にしています。

○教育長 各区の取組は、一括りで給食費の無償化といわれていますが、学校運営課長の答弁にあったように、その目的や手段、方法は各区で様々です。目黒区の取組についても、新聞等では「目黒区も無償化」という見出しで出るかとは思いますが、その考え方は学校運営課長が説明したとおりとなります。

その他ご質問等がありますか。

特にないようですので、この報告を受けました。

次に、日程第4を議題とします。

(日程第4 令和6年度に開始するランランひろば(油面小・大岡山小)の事業拡充について(報告事項))

○生涯学習課長 (資料により説明)

○教育長 この件についてご質問等がありますか。

特にないようですので、この報告を受けました。

○教育長 その他なにかありますか。

特にないようですので、以上で本日の定例会を閉会します。

(午前11時7分閉会)